



KENWOOD 360°撮影対応 ドライブレコーダー + リアカメラ DRV-C750 + CMOS-DR750

リアカメラとの組み合わせでほぼ死角なし!

360°全方位録画で周囲&車内をしっかりと記録

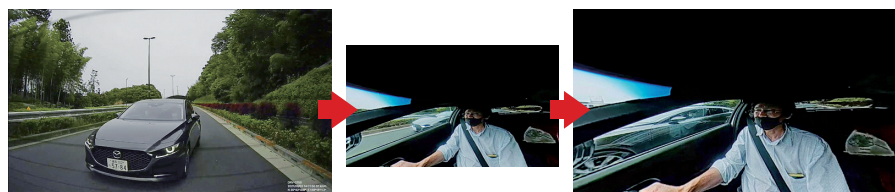
価格:すべてオープン



広視野角レンズで水平360°を撮影!
↑夜間やトンネル内でも心強いF値1.8の明るいレンズを採用。HDR機能で白飛びや黒つぶれも低減



リアカメラとの組み合わせで後方もクッキリ!
↑リアウインドウが小さいクルマや、荷物が満載で後方がよく見えない場合でも、別売のリアカメラを組み合わせれば安心。ハイビジョン録画対応



後方からあおり→幅寄せ→割り込み……“あおり運転”の一連の動きを記録可能

↑→後方からあおり→側方から幅寄せ→前方に割り込むといった、あおり運転の一連の流れを余すところなく記録できる。その後、運転手が降りてきて……といった場合も車内をしっかりと記録できるなど、死角はほぼゼロ

Point 4

“業界最長”24時間対応の駐車録画機能



↑別売の車載電源ケーブルにより最長24時間の駐車監視タイマー録画が可能。衝撃や動体に反応して検知前5秒間と検知後15秒間の計20秒間を録画



↑無償の専用ビューソフトはWindows用とMac用を用意。Googleマップと連携した位置情報やGセンサー表示も可能

Point 3

「あおり運転だけでなく幅寄せや車内の被害も録画」
フロントカメラからフロント/リアカメラへとトレンドが移り変わっているドライブレコーダー。当然、価格は2カメラのほうが高いが、「価格よりも安心が優先」というユーザーが多いのだ。そして現在は車内も撮れる360度タイプの人気が高まっている。そんなニーズに応え、ケンウッドが満を持して投入したのが「DRV-C750」。2・4型フルカラーTFT液晶を備えた本体に、水平360度×垂直240度を撮影できる専用レンズを装備。①前・車内の2分割②前・車内・左・右の4分割③全方位のパノラマ④360度全方位の円形状のラウンド、4つの録画モードから選ぶことができる。

ただ360度ドライブレコーダーには、レンズからの距離やリアウインドウ形状など、車種によっては後方が上手く撮れないという弱点も……。そこでオスメなのがリアカメラ「CMOS-DR750」この組み合わせ。これにより前後左右と車内の丸振りという環境が実現するのだ。ぜひ360度カメラ&リアカメラとのセット購入で、万全の態勢を構築してほしい。



KENWOOD ④JVCケンウッド ⑤0120-2727-87
www.kenwood.com/jp/

ナビ連携型前後撮影対応 彩速ナビ大画面8V型モデル MDV-S708L + DRV-MN940B

価格:すべてオープン

ドライブレコーダー連携でさらに安心安全!

多機能をスマートに使える ベストバランスナビ

Point 1

↓前後のカメラで常時録画やイベント録画、駐車監視録画などに対応。ナビ画面への前後カメラの表示は簡単に切り替え可能



↑生活道路など30km/hの速度規制を実施しているゾーン30エリアを青紫色で表示。また高速道路のSAなどの逆走警告も搭載している

ドライブレコーダー映像を大画面で確認!



↑フロントに偏光フィルターを用い、ガラスによる映り込みを低減。朝昼夜などシーン別の画像調整による自然な映像など、JVCケンウッドが長年のビデオカメラ開発で培った高解像度処理技術映像技術を活かした見やすさにも定評あり



↑リアルタイムで前後カメラの映像をナビ画面に映し出す。録画した映像は2倍/4倍の拡大表示にも対応しており、ナンバープレートなどもしっかりとチェックできる



クラス唯一の3Dポリゴンなど見やすさ抜群の地図画面

↑3Dアニメのようにリアルな地図を実現する3Dポリゴン表示。透過表示で建物の向こうも確認できる。道路を際立たせて表示するダークモード(写真下)も新搭載

「ドライブレコーダー映像をナビ大画面でしっかり確認」
スマホナビが一般的になった昨今においても、専用機ならではの使い勝手のよさ、純正ナビを上回るコストパフォーマンスの高さなど、意外にも(?)堅調な販売を続けている市販ナビ。なかでもオスメなのが、美しい地図画面やハイレソポンス、充実のメディア対応など、こだわりのあるユーザーから人気を集めているケンウッドの「彩速ナビ」だ。

今回紹介するタイプSは、地デジやハイレソ対応など人気機能をオールインワンにしたモデル。一般的な7V型のほか、8V型大画面を備えた「MDV-S708L」もラインアップされ、専用取り付けキットを使うことで、NIBOXやRAV4などの人気モデルにもスッキリと装着できる。

注目は、ケンウッドならではの多彩なドライブレコーダー連携機能だ。ナビの大画面で録画状況の確認や再生、各種設定が行えるなど、使いやすさは圧倒的! 前後同時に再生できるシンクロ再生も可能など、いざという時の状況確認に便利だ。新車購入時はもちろんのこと、ナビの買い換えなどの際には、ぜひセットでの導入を推奨したい最強コンビだ。